

## 各所属における令和3年度の実績と令和4年度の実績計画

NO	所属	令和3年度の実績報告	令和4年度の実績計画
1	三重病院	<p>三重県のアレルギー疾患対策事業の一環として「三重県アレルギー療養指導スタッフ養成研修」が令和2年度より実施され、三重病院が企画運営を担当しているが、令和3年度も同様に実施した。コロナ禍のため、昨年度に引き続き、オンライン開催となったが、32名（薬剤師15名、看護師8名、管理栄養士9名）が参加登録して、28名が3日間のプログラムすべてを完了した。小児期～成人期までのアレルギー疾患に関する講義と患者指導の実践についてのオンライン実習、グループワークを行い、参加者から高い満足度の評価を得た。</p> <p>また三重病院アレルギーセンターでは患者相談事業（電話相談）を昨年度より継続して実施し、県民より寄せられた相談に対応した。</p> <p>国立病院機構研究費によるアレルギー診断センターでは、希少アレルギーによるアナフィラキシー症例の原因究明を行った。</p> <p>県の事業である県民実態調査（花粉症、乳幼児アレルギー）のデータ解析に協力した。</p> <p>ホームページ「アレルギーポータルみえ」による情報発信を継続した。</p>	<p>①三重県アレルギー療養指導スタッフ養成講座の企画運営： スキルの高い医療従事者を育てることは、適切な患者対応を、拠点病院や基幹病院だけでなく、県内のどこの地域でも可能とするものであり、より充実をめざす。具体的にはオンデマンド配信による参加利便性の向上や新しいライブ（または対面）形式による実習とグループワークなどである。</p> <p>②患者相談事業(電話相談)：引き続き県民の悩みに答える。</p> <p>③「アレルギーポータルみえ」による情報発信：アップデートを行っていく。</p> <p>④希少アレルギーによるアナフィラキシーの原因究明：3年間の研究は終了したが、引き続き、県内からの患者紹介に対応する。</p>
2	三重大学医学部附属病院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2022年2月10日（木）18：00～20：00に、第38回三重県アレルギー研究会をzoom開催した。代表世話人は耳鼻咽喉・頭頸部外科の竹内万彦先生で実施。一般講演と特別講演の構成で、特別講演では愛知医科大学 呼吸器・アレルギー内科 伊藤理先生の「COPD・喘息の治療における気管支拡張薬の役割」を講演いただきました。</li> <li>・2022年2月18日（土）9：00～11：00アレルギー週間市民公開講座をzoom開催し、一般市民への啓蒙活動を行った。内容は、講演1「成人の気管支ぜんそく～診断と治療について～」当院呼吸器内科 都丸敦史先生、講演2「知っておきたい成人アトピー性皮膚炎の基礎知識～成り立ちと治療法について～」当院皮膚科 山中恵一先生。</li> <li>・日本アレルギー学会のアレルギー専門研修プログラム（施設群）を県内調整も行い申請。</li> </ul>	<p>2023年2月頃に、第39回三重県アレルギー研究会</p> <p>2023年2月頃に、アレルギー週間市民公開講座</p> <p>日本アレルギー学会のアレルギー専門研修プログラムについて進捗管理する。</p>

## 各所属における令和3年度の取組と令和4年度の取組計画

NO	所属	令和3年度の取組報告	令和4年度の取組計画
3	三重県医師会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本会主催県民公開講座を後援し、アレルギー疾患に関する情報を県民に啓発</li> <li>・ 県及び市町教育委員会や学校と連携し学校現場におけるアレルギー疾患対策を学校医が中心となり啓発推進しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 医師の生涯教育におけるアレルギー疾患に係る教育</li> <li>・ 本会主催県民公開講座を後援し、アレルギー疾患に関する情報を県民に啓発</li> <li>・ 郡市医師会等が主催するアレルギー疾患に関する公開講座等への後援</li> <li>・ 県及び市町教育委員会や学校と連携し、学校現場におけるアレルギー疾患対策を学校医が中心となり啓発推進、学校保健・健康教育に参画する。</li> </ul>
4	三重県薬剤師会	<p>三重県薬剤師会としては特に活動はございません。個人としては学校や園におけるエピペン指導やスキンケア教室などの啓蒙教育に携わっております。また三重県アレルギー療養指導スタッフ研修会の講師として参画させていただきました。また令和3年に立ち上げられましたアレルギー疾患療養指導士を地域薬剤師会などを通じて県内の薬剤師に紹介いたしました。</p>	<p>三重県薬剤師会としての取り組みが上手く進んでいないことが課題と考えます。薬剤師がアレルギー疾患についてどのように取り組めばよいのか？理解されていない点が原因と思われるので、県薬剤師会としての活動を促せるように検討したく存じます。</p>
5	三重県栄養士会	<ul style="list-style-type: none"> <li>①離乳食教室や3歳児健診での食物アレルギー相談や情報提供の実施</li> <li>②病院や福祉の食物アレルギー疾患を有する患者様への個別対応による情報提供</li> <li>③調理場における食物アレルギー事故防止の取り組みの促進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>①離乳食教室や3歳児健診での食物アレルギー相談や情報提供の実施（継続）</li> <li>②病院や福祉の食物アレルギー疾患を有する患者様への個別対応による情報提供（継続）</li> <li>③調理場における食物アレルギー事故防止の取り組みの促進（継続）</li> <li>④三重県栄養士会会員を対象としたアレルギーに関する研修会の開催</li> </ul>

## 各所属における令和3年度の実績と令和4年度の実績計画

NO	所属	令和3年度の実績報告	令和4年度の実績計画
6	三重県病院協会	<p>①アレルギー拠点病院（三重病院、大学病院）と各医療機関との連携強化を目的とした標準的治療の普及・推進活動及びネットワーク構築の協力要請に対して協会として支援する。</p> <p>②医学生、臨床研修医の教育研修に於いてアレルギー疾患のキャリアパスについての説明会、講演会などが開催されれば協力する。</p> <p>③小児科標榜の基幹施設で、アレルギーエデュケーター（PAE）の育成推進支援の要請があれば協力する。</p> <p>④長期のフォロー体制が必要となる疾患であるため、シームレスに治療継続が可能となるように病診連携体制を充実させ、専門医の治療介入が容易となる環境づくりに協力する。</p> <p>以上の方針で病院協会として支援する方向で準備していたが令和3年度は協会施設より申し出はなかった。</p>	<p>①アレルギー拠点病院（三重病院、大学病院）と各医療機関との連携強化を目的とした標準的治療の普及・推進活動及びネットワーク構築の協力要請に対して協会として支援する</p> <p>②基幹病院を中心とした新専門医制度のアレルギー専門研修施設群におけるスムーズな研修を目的とした支援の要請に応じて協力する。</p> <p>③医学生、臨床研修医の教育研修に於いてアレルギー疾患のキャリアパスについての説明会、講演会などが開催されれば協力する。</p> <p>④小児科標榜の基幹施設で、アレルギーエデュケーター（PAE）の育成推進支援の要請があれば協力する。</p> <p>⑤長期のフォロー体制が必要となる疾患であるため、シームレスに治療継続が可能となるように病診連携体制を充実させ、専門医の治療介入が容易となる環境づくりに協力する。</p>
7	三重県看護協会	2年目看護職のための研修にて急変時対応として研修を実施した。（アナフィラキシーショックも含む）	2年目看護職のための研修にて急変時対応として研修を計画している。（アナフィラキシーショックも含む）
8	三重県歯科医師会	会員専用のホームページ内でアレルギー疾患に関する情報を掲載した。	メタルフリーな材料が多く保険導入され、それに伴った研修会を企画している。
9	三重県市町保健師協議会	従来から行っている育児教室や育児相談をオンラインでも実施	コロナ禍における相談や教室等の実施方法や内容について検討が必要

## 各所属における令和3年度の実績と令和4年度の実績計画

NO	所属	令和3年度の実績報告	令和4年度の実績計画
10	三重県保健所長会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食品表示法に基づく、加工食品に含まれるアレルギー表示についての相談対応、指導 (必須表示品目：えび、かに、小麦、そば、卵、乳、落花生(ピーナッツ))</li> <li>・「三重県災害時栄養・食生活支援活動ガイドライン」の周知、啓発(アレルギー対応食の備蓄など)</li> <li>・給食施設や飲食店、食品関係事業者等への監視、指導(アレルギーに対応した個別食事提供、食品製造過程でのアレルゲン混入防止など)</li> <li>・「小児のアレルギー」についての研修会を実施(給食施設の従事者・管理者および地域で栄養改善事業に関わる管理栄養士対象)</li> </ul>	<p>令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、病院や社会福祉施設への介入は困難であったが、令和4年度については、新型コロナウイルス感染症の感染状況をみながら、食品監視指導計画に基づき取組を実施するとともに、食品表示法に基づくアレルギー表示の相談対応や啓発についても継続して行っていく。</p>
11	三重県教育委員会事務局 保健体育課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学校におけるアレルギー疾患対応の手引《令和2年度改訂》」に基づいた対応</li> <li>・市町健康教育担当者連絡協議会等での手引の活用や事例報告等の情報提供</li> <li>・アレルギー疾患対応検討委員会</li> <li>・学校におけるアレルギー対応に関する調査</li> <li>・「学校生活管理指導表」の現状把握</li> <li>・学校給食の安全と充実に向けた講習会における食物アレルギーをテーマとした講演会</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「学校のアレルギー疾患に対する取り組みガイドライン」及び「学校のアレルギー疾患対応の手引《令和2年度改訂》」の周知</li> <li>・市町健康教育担当者連絡協議会等での手引の活用や事例報告等の情報提供</li> <li>・アレルギー疾患対応検討委員会</li> <li>・学校におけるアレルギー対応に関する調査</li> <li>・「学校生活管理指導表」の課題について検討</li> </ul>
12	三重県	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アレルギー療養指導スタッフ養成研修会の開催</li> <li>・県ホームページ、Twitterを利用した周知、啓発</li> <li>・令和2年度に実施した乳幼児健診における食物アレルギー等に係るアンケート調査結果の市町への周知</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アレルギー療養指導スタッフ養成研修会の開催</li> <li>・県政だより、県ホームページ、Twitter等を利用した周知、啓発</li> <li>・県主催イベント等での周知、啓発</li> </ul>